

2022年度 第4回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2022年7月25日(月) 18:30~19:15

2. 形態 Zoom 会議

3. 出席者

【幹事】 眞田 克典 (東京理科大学・事務局長)、齋藤 史夫 (東京家政学院大学・事務局次長)、池田 賢市、高木 雅史 (中央大学・事務局次長)、大島 真夫 (東京理科大学)、山本 智子 (国立音楽大学)、安藤 真聡 (慶應義塾大学)、田村 真広 (日本社会事業大学)、後藤 正矢 (多摩美術大学)、伊東 毅、谷川 美の理 (武蔵野美術大学)、長嶺 宏作 (帝京科学大学)、瀬川 大 (日本女子体育大学)、河村 久、田中 直樹 (聖徳大学)、吉田 真理子、西村 志乃 (洗足学園音楽大学)、堀井 英一 (東京国際大学)

【事務担当】 常盤 朋子 (東京理科大学)

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

○部会の活動について

- ・第1部会：9月の研究会開催に向けて準備をしている。
- ・第2部会：「教職課程組織運営及び『教職センター』に関するアンケート」については114大学から回答があった。8月上旬に第8部会との合同研究部会の開催を検討している。
- ・第3部会：第2回の部会を7月24日に開催し、27名の参加があった。育英大学の滝沢先生に勤務大学の自己点検評価についてご報告いただき、部会員からの事前質問に回答いただいた。第3回の部会は10月もしくは11月に開催予定である。
- ・第5部会：第2回の部会を9月17日(土)に開催予定で検討している。テーマは「教職課程に関わる授業実践の改善・充実—授業例の検討を通して—」として、部会長の亜細亜大学大久保先生に授業の提示をいただき、質疑応答および情報交換を行う予定である。
- ・第6部会：第2回の部会を7月25日(月)にZoomにて開催し、参加者は7名であった。「教育実習とトランスジェンダーについて」というテーマで、埼玉大学の渡辺大輔先生にご講演いただいた。
- ・第7部会：7月28日(木)にオンラインで情報交換会を開催予定である。
- ・第8部会：第2部会と合同の研究部会を8月3日(水)13時から開催予定である。

○地域の活動について

- ・千葉茨城地域部会：7月1日(金)に令和4年度総会ならびに第1回研究会をオンラインで開催し、総会には16大学、研究会には15大学から33名の参加があった。第1回研究会では、「教育の情報化の進展と情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法の

コアカリキュラムについて」を東京学芸大学の高橋純先生に講演いただき、質疑応答と情報交換会を実施した。

(2) 『会報』第92号の編集について

吉田広報部長および事務局から資料1に基づき、『会報』第92号(12月1日発行)の執筆作成スケジュールについて、東教協の会報誌「ニューズレター」の発行に併せて合同研究大会の原稿のみ当初の予定より前倒しで作成することの報告があった。

(3) 全私教協第1回理事会報告について

眞田事務局長から、資料2-1、2-2に基づき報告があった。

(4) その他

事務局から別途依頼済みの以下3点について、補足説明があった。

- ・6月30日に送付した部会活動費について、出納簿で管理すること。
- ・年会費の振込期限を9月30日とし、振込完了連絡を事務局宛てにメールすること。
- ・名簿訂正がある大学のみ、8月31日締切で事務局宛てにメールで報告すること。

〔審議事項〕

(1) 2022年度研究懇話会について

山本研究部長から、資料3に基づき、12月10日(土)にオンラインで開催予定の2022年度研究懇話会について説明があり、次回幹事校会までに研究部で検討することを承認した。

(2) その他

眞田事務局長から、第5回幹事校会終了後にオンライン懇親会を開催すること、次回の幹事校会から次期幹事校へのアプローチについて審議していくことの提案があり、承認した。

【配付資料】

資料1：『会報』第92号プロット

資料2-1：一般社団法人全国私立大学教職課程協会2022(令和4)年度第1回理事会議案書

資料2-2：2022年度理事・監事・各種委員(2022年5月～2023年度)

資料3：研究会のテーマ・講師一覧(過去5年)

以 上